

**目標金額：500万円****計画期間：2028年3月31日**

丸岡城は、日本最古の天守を有する国指定重要文化財であり、坂井市が誇る歴史・文化の象徴です。

この貴重な文化遺産を次世代に受け継ぎ、観光資源としての魅力をさらに高めるため、坂井市では「丸岡城周辺整備基本計画」に基づく再整備を進めています。

文化財としての価値向上はもちろん、城を中心とした新たな賑わいを創出するため、公園整備、歴史的景観の向上、観光導線の改善など総合的な整備を行い、地域全体の活性化を図ります。この事業は、文化保全・観光振興・地域経済の再活性化を同時に実現する、坂井市の未来を支えるプロジェクトです。

■事業の目的

- ・ 日本最古の天守を持つ丸岡城の価値を次世代へ継承
- ・ 歴史・文化の魅力を最大限引き出す周辺環境の整備
- ・ 公園の再整備による回遊性・滞在性の向上
- ・ 観光客の満足度向上と地域活力の創出
- ・ 地域の歴史資源を活かした新たな賑わい拠点の形成

■主な取り組み内容

1 丸岡城周辺環境の再整備

公園整備、歩行者導線の改善、休憩スペースの充実化など、来訪者が滞在しやすい環境を整備します。

2 文化財保全と景観整備

歴史的価値を損なわず、文化遺産としての魅力を引き立てる景観づくりを推進します。

3 観光拠点としての機能強化

観光客が回遊しやすい動線づくり、イベント活用など、城を中心とした賑わい創出を図ります。

坂井市

福井県

坂井市は、福井県の北部に位置し、九頭竜川の恵みがもたらす坂井平野では一面の美しい緑と輝く稲穂が広がり、「いちほまれ、コシヒカリ、ハナエチゼン」などの水稻栽培がおこなわれています。その他、若狭牛、甘えび、越前がに、花らっきょう、越前そば、油揚げなど豊かな食に恵まれており、地場産業である越前織による織ネームは国内トップシェアを誇ります。また、日本海北陸を代表する名勝「東尋坊」の絶景、武骨で気高くそびえる現存十二天守の1つ「丸岡城」などの観光地を有しています。